



いしゐ



主な内容

議会だより	2～3 P
子ども議会	3 P
町長コラム	3 P
お知らせ	4～7 P
いしいスナップ	8 P
健康メモ	9 P
ふれあい広場	10～11 P
もっと身近にクラシック in 石井町	12 P

第36回石井町納涼夏祭り(8月7日・石井中学校グラウンド)

石井町の夏の風物詩といえば、納涼夏祭り。今年も、いろんな夜店が並び、たくさんの人々にぎわいました。チビッコみこし、大ピンゴ大会、ダンスや阿波踊りなどの楽しいイベントの後には、美しい花火が夜空を華やかに彩りました。



国勢調査

平成22年10月1日
国勢調査を実施します!
(詳しくは、7ページをご覧ください)

町民のうごき

総 数 26,649人・男 12,690人・女 13,959人・世帯数 9,699世帯 平成22年 9月 1日現在

石井町の広報

『文字放送』 (石井有線テレビ) 毎日
『石井町政だより』 (徳島新聞・ホームページ) 毎月第3火曜日
『ホームページ』 <http://www.town.ishii.lg.jp/>

議会だより

6月に開催した平成22年第2回定例町議会の「町政の概要」について報告します。

児童福祉について

本年度から、これまでの児童手当に替わり、新たに支給される「子ども手当」は、次代の社会を担う子どもの健全な成長を社会全体で応援する制度であり、中学校修了までの子ども1人につき月額1万3千円(平成22年度)が支給されます。

また、本年度より新たに実施している「病児・病後児保育事業」については、児童が病中または病気の回復期にあつて集団保育が困難な期間、町の指定する医療機関において、児童を預かり看護・保育する事業であり、4月・5月の2カ月間で、児童数17名の病児保育を行っています。

墓地整備事業

下浦地区の旧下浦村有墓地

(下浦1120番)が、徳島県の急傾斜地崩壊危険箇所(著しい危害の恐れのある土地の区域)に指定されることを受け、土砂災害防止を目的とした、コンクリート擁壁及び落石防止工事を実施するための関係予算案を計上しています。

高齢福祉について

6月1日現在における石井町の高齢者の状況は、総人口26,682人に対し、65歳以上の高齢者は6,726人であり、高齢化率は25・21%となっています。昨年と比べると、総人口では84人の減少に対し、高齢者人口は86人の増加となり、高齢化率は0・40ポイントの上昇となっています。また、75歳以上の高齢者は3,522人であり率にして13・20%となっています。高齢者が健康で住み慣れた地域で、安心して生きがいをもつて暮らせる、長寿社会をめざして施策や事業に取り組

んでいます。

ワクチン接種費用助成事業

本年度新規事業として、インフルエンザ菌b型(HiPb)ワクチン及び子宮頸がん予防ワクチンの接種費用助成事業を10月1日から実施します。接種対象者は、ヒブワクチンが生後2カ月から7カ月未満児、子宮頸がん予防ワクチンが小学6年生から中学3年生の女兒とし、それぞれ接種費用の全額を助成します。

細菌性髄膜炎などのヒブ感染症や子宮頸がんは、共に死亡率の高い恐ろしい病気ですが、ワクチンの接種によって予防が可能な病気です。そのため、石井町は、徳島県下で初めて接種費用の全額助成を決定しました。対象者全員の方が予防接種を受けられ、疾病予防に努めていただきたいと思います。

女性特有のがん検診推進事業

昨年に引き続き、乳がん検診については、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方に対して、また、子宮頸がん検診に

ついては、20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方に対して「がん検診無料クーポン券」と「がん検診手帳」を配布し、受診率50%達成に向けた取り組みを実施します。少しでも多くの方に検診を受けていただき、がんの早期発見に努めていただきたいと思います。

建設課関係の事業

石井駅山路線街路新設事業については、国道取り合い部分の国土交通省との施工協議を終え、国道部分の車道及び歩道の拡幅工事に着手しています。

国土交通省道路局所管補助事業として、幹線道路の整備を進めている町道高原33号線改良工事については、本年度も引き続き、未買収地の用地交渉を進めるとともに、一部工事に着手する予定です。

また、新規事業の「住宅リフォーム助成事業」は、町内の個人住宅のリフォームにかかる費用の一部について、建築資材等を原則として町内で調達し、町内の業者に工事を発注した町民に対し、補助対象金額の30%(上限30万円)

を助成するものです。4月5日から6月4日までの募集期間に、計13名の応募がありました。抽選説明会は、6月11日に町役場で実施し、40名が当選しました。

高速バス大阪線の運行

これまでの東京行きバス路線に加え、7月16日より石井―大阪間の一日往復5便が新たに運行します。また、老人福祉センター跡地には、高速バス利用者への無料臨時駐車場を整備しています。

学校施設の整備及び耐震化事業

高浦中学校屋内運動場整備事業については、6月下旬に国庫負担事業交付決定となり、事業を執行しています。

また、空調設備の整備を含む高浦中学校耐震改修・大規模改造事業については、平成23年度工事の設計業務を発注し、着手しています。

石井小学校耐震改修・大規模改造事業については、6月下旬に交付金事業交付決定となり、事業を執行しています。

人権啓発事業

役場前に、「育てよう一人ひとりの人権意識」考えよう相手の気持ち、育てよう思いやりの心」という啓発標語が書かれた人権啓発看板を5月に設置しました。石井町の人権啓発は約30年の歴史があり、一人ひとりの人権が大切にされる、人のネットワークづくりと町づくりを目指しています。

また、啓発グッズとして、昨年の人権啓発ポスターに応募のあった、小・中学校及び高校の8作品を啓発ティッシュとして作成しました。

今後も、人権啓発への皆さまのご支援ご協力をお願いします。

平成22年第3回臨時町議会を7月27日に開催しました。本臨時会に提出された議案は、すべて原案どおり可決されました。

工事請負契約について

●高浦中学校屋内運動場新築工事請負契約について
高浦中学校屋内運動場新築工事請負契約について、次の

とおり請負契約を締結するため、議会の議決を得ました。

契約方法 指名競争入札

請負金額

2億5,200万円(消費税込)

請負業者 大和建設工業株式会社(代表取締役 武田健司)

●石井小学校耐震改修及び大規模改造工事請負契約について

石井小学校耐震改修及び大規模改造工事請負契約について、次のとおり請負契約を締結するため、議会の議決を得ました。

契約方法 指名競争入札

請負金額

1億342万5千円(消費税込)

請負業者 株式会社姫野組

(代表取締役社長 日野利治)

平成22年第3回定例町議会が9月8日から17日までの日程で開催されています。開会は午前10時の予定です。

※傍聴を希望する方は、午前9時40分までに議会事務局で受付を済ませてください。

〈今後のスケジュール〉

9月15日(水) 一般質問

9月17日(金) 議案審議

石井町子ども議会

8月19日、平成22年石井町子ども議会が石井町議会議場で開催されました。今年で3度目の開催となる石井町子ども議会は、石井町の将来を担う子どもたちに町政への関心を深めてもらうことを目的としており、各小学校の代表2名と各中学校の代表3名(合計16名)が出席しました。

登壇した子ども議員たちは、やや緊張した様子でしたが、石井町政や現在の社会情勢についてよく勉強しており、通学路の整備・拡張、ボランティア活動、安全安心の町づくり、空気や水の環境美化、ごみ減量化



への取り組み、今後の町政運営や消費税についてなど、身近な問題から社会問題まで様々な質問や要望をし、町長や教育長などが一つずつ丁寧に答弁をしました。子ども達の豊かな感性から生まれた貴重な意見や提言を健康で住みよい町づくりのために生かしていきます。

町長コラム

みんなで考えませんか
消費税10%

石井町長 河野俊明

先の参議院選挙では、民主党も自民党も、財政再建や社会保障を理由に、消費税10%は避けられないと主張していましたが、果たしてそうでしょうか。

国民に負担を強いるならば、まずは自ら身を削るべきです。例えば、国会議員定数は衆参合わせて722人、徳島県において人口78万人に対し議員8人は必要でしょうか。さらに、国会議員一人に年間4千万円以上支給される歳費や諸手当など、見直すべきことはいくらでもあるはず。増税の前に、国会議員自らが定数や歳費を削減し、無駄を徹底的に見直すことが先決ではないでしょうか。

石井町では、職員数を削減し、庁舎の清掃は自分たちで行い、節電節水、新聞は一部のみ、近距離は公用車でなく自転車を利用、委託金額の見直しや随意契約を競争性のある契約に移行するなど、経費の削減に努めています。無駄を省くには、日々の積み重ねが大切です。国会議員の皆様にも、がんばっていただきたいと思います。

お知らせ Information



催し

敬老会・金婚者激励会

とき 9月22日(水)

午前9時30分から

ところ 中央公民館

(いしい藤ホール)

対象者 今年80歳以上になる方、または金婚・ダイヤモンド婚の該当者で長寿社会課へ申請されたご夫婦

◆敬老祝金について
今年度から9月30日において満88歳の方が支給対象となります。該当者には、10月に支給のご案内をお送りします。

※長寿社会課
TEL 674・6111

第13回 石井町 ボランティアフェスティバル

とき 10月17日(日)

午前9時30分～午後3時

ところ 中央公民館及び周辺

内容

こども文化祭【発表の部】

こども美術展【展示の部】

ボランティア団体・NPO法人による模擬店/ボランティア活動紹介パネル展示など

◎子育て応援キャラバン隊イベント同時開催▽ヒーローシ

ョーゴセイジャー(11時～14時)

すくすくチェック、人形劇、読み聞かせ、昔の遊び体験、子育て情報コーナーなど

※石井町ボランティア連絡協議会
TEL 637・4333

第28回石井町健康まつり

とき 11月5日(金)

午前10時から

ところ 中央公民館全館

内容 講演/健康チェック/健康づくりコーナーめぐりなど

▽簡単な軽食を用意しています。入場券は不要です。

◎健康マイレージ対象事業
※保健センター
TEL 674・0001

第29回 徳島矯正展

とき 10月23日(土)

午前9時～午後3時30分

ところ 徳島刑務所

内容 所内見学/刑務作業

(徳島市入田町大久200-1)

「藍染め」体験コーナー等各種イベント/被收容者の文芸作品等の展示/刑務所作業製品展示・販売

※徳島刑務所企画部門
TEL 644・0114

募 集

海外ボランティア参加者募集

募集期間 10月1日～11月8日(消印有効)

対象 日本国籍を持つ方で、青年海外協力隊▽満20～39歳の方、シニア海外ボランティア▽満40～69歳の方

体験談&説明会(予約不要)
▽10月3日 13時30分～16時30分(徳島県立21世紀館)

▽10月21日 18時30分～20時30分(徳島市ふれあい健康館)

※JICA(ジャイカ) 四国
TEL 087・833・0901

徳島県立テクノスクール 訓練生(4月入校)募集

対象 ①40歳以下(昭和45年4月2日以降に生まれた者)で、中学校卒業(平成23年3月新規中学校卒業見込者を除く) ②高卒以上対象訓練生は、40歳以下で高等学校卒業(平成23年3月新規高等学校卒業見込者を含む)

申込先

入校志望の県立テクノスクールまたは各公共職業安定所

選考日 10月14日(木)

選考方法 筆記試験及び面接

※徳島県労働雇用課
TEL 621・2351

校名	募集訓練科	定員	期間	校名	募集訓練科	定員	期間
徳島校	理 容 科	若干名	2年	西部校	建 築 科	若干名	1年
	金 属 技 術 科	若干名	1年		電 気 工 事 科	20名	1年
	インテリア木工科	若干名	1年		車体整備士科	15名	2年
	電 子 機 器 科	15名	1年				
鳴門校	塗 装 科	若干名	1年	阿南校	自動車整備科	20名	2年
	メカニカル技術科	20名	1年				
申込期間				平成22年9月30日(木)まで			

(※注) 緑色は高卒以上対象訓練科

※徳島テクノスクール
TEL 631・1474

技能検定試験のご案内

11月末～2月にかけて、実技試験と学科試験が県内各会場で実施されます。

職種 配管など39職種

受付期間 9月27日(月)～10月8日(金)

申込先

徳島県職業能力開発協会又は鳴門地域職業訓練センター
※徳島県職業能力開発協会
TEL 663・2316

暮 ら し

米トレーサビリティ法が スタートします

◆取引等の記録・保存
(平成22年10月1日から)

米、米加工品を、①出荷・販売、②入荷・購入、③事業所間の移動、④廃棄などとした場合は、その記録を作成し、原則3年間保存することが必要となります。

◆産地情報の伝達

(平成23年7月1日から)

米・米加工品を、他の事業者へ譲り渡す場合、伝票等又は商品の容器・包装への記載により、産地情報の伝達が必要となります。

また、一般消費者に販売・提供する場合、産地情報の伝達が必要となります。

※詳しくは、農林水産省のHPまたは徳島農政事務所食糧部計画課TEL622・6133

地上デジタル放送簡易チューナー無償給付

総務省では、次のいずれかに該当する世帯に、簡易なチューナーの無償給付などの支援を行っています。

- ①生活保護受給世帯
- ②障がい者がいる世帯で、町民税非課税世帯

◎別途、NHKの放送受信料の全額免除申請が必要な場合があります。

申込受付期限

12月28日(消印有効)

※詳しくは、地デジチューナー支援実施センター
TEL0570・033840
または福祉生活課
TEL674・1116

国の教育ローン

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資金額 学生・生徒一人あたり300万円以内

利率 年2.75%(母子家庭の方は年2.35%)▽固定金利、平成22年8月11日現在のもの

※詳しくは、「国の教育ローン」コールセンター(ナビダイヤル)TEL0570・008656

国保からのお知らせ

◆特定健康診査について

健康診査の対象となる方に、「特定健康診査受診券」を郵送でお送りしています。受診期間は9月30日までです。受診されていない方は期間内の受診をお願いします。

健康診査を受け、生活習慣病を予防することは、自分自身の健康を守るのももちろん、高齢社会における医療費の増加も防ぎます。必ず受診しましょう。なお、健康費用の自己負担は千円となっています。

※住民課TEL674・1114

石井署からのお知らせ

本年11月10日から14日まで

の間、神奈川県横浜市でAPEC閣僚会議と首脳会議が開催されます。APEC首脳会議終了までの期間中、全国の警察ではテロ防止のために警戒を強めています。

大型ショッピングセンターや大型公共施設のような大勢の人が集まる場所で、不審な行動をとる人物を見つけた場合や外見上は何か分からない放置物を見つけた場合には、必ず警察に通報してください。

※石井警察署
TEL674・0110

終戦当時の引揚者の方々へ

「通貨・証券などを

お返ししています」

税関では、終戦後、外地から引き揚げてこられた方が上陸港の税関・海運局に預けられた通貨・証券などをお返ししています。返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。

※小松島税関支署
TEL0885・320326

県内一斉法務局くらしの相談所

とき 10月3日(日)
午前10時～午後3時

ところ そごう徳島店7階

相談内容 登記・供託・戸籍・国籍・人権・公証事務(遺言証書作成等)に関する相談全般及び法的トラブルに関する相談

相談担当者 法務局職員、公証人及び弁護士
◎相談は無料です。

※徳島地方法務局総務課
TEL622・4318

全国一斉表示登記無料相談所

とき 10月9日(土)
午前10時～午後4時

ところ クレメントプラザ5階「クレメントサロン」(徳島市寺島本町西1丁目61)

相談内容 土地・建物の表示に関する登記、土地の筆界に関する相談全般

相談担当者 法務局職員、土地家屋調査士
※徳島地方法務局登記部門
TEL622・4683

「法の日週間」無料法律相談

とき 10月13日(水)
午前9時30分～午後3時30分

ところ 徳島地方家庭裁判所

相談担当者 弁護士
相談内容 法律一般
相談人数 80人

相談時間 1人約20分

申込方法 ハガキまたは電話による申し込み(予約制)

申込期限 10月4日(必着)

◎応募者多数の場合は抽選
※徳島地方裁判所総務課庶務係(〒770-8528徳島市徳島町一丁目5番地)
TEL603・0111

「公証週間」電話無料相談

受付日時 10月2日(土)午前9時～正午・午後1時～4時

相談内容 遺言、任意後見契約、離婚給付等契約など公証に関する相談全般

受付電話 徳島公証役場
TEL625・6575
鳴門公証役場
TEL685・7982

司法書士による夜間電話無料相談

実施日 毎週月曜・水曜・金曜の午後5時～午後8時(祝日・年末年始を除く)

相談内容 不動産登記や債務整理などに関する相談

相談担当者 徳島県司法書士会所属の司法書士
受付電話
TEL622・1234

第60回社会を明るくする運動標語

笑顔はね 心を照らす かがやく太陽

石井中学校2年 久米 菜月

平成22年10月から町・県民税(住民税)の年金からの特別徴収(天引き)がはじまります

平成22年4月1日現在、65歳以上の年金受給者で前年中の年金所得に係る町・県民税の納付義務のある方は、平成22年10月支給予定の公的年金から町・県民税の特別徴収(天引き)する制度が始まります。

今年度の年金所得に係る町・県民税は、1期、2期は納付書で納めていただき、残りの分につきましては10月支給予定の公的年金等からの特別徴収(天引き)にて納付していただきます。



ただし、次に該当する人は特別徴収(天引き)の対象となりません。

- (1) 老齢基礎年金等の受給の年額が18万円未満の方
- (2) 介護保険料が、公的年金から特別徴収(天引き)されていない方
- (3) 当該年度の公的年金等の所得に係る特別徴収税額が、老齢基礎年金等の受給年額を超える方
- (4) 当該年の1月1日以降、石井町外へ転出された方

※町・県民税の年金からの特別徴収(天引き)は、納税方法を変更するものであり、新たな税負担が生じるものではありません。

※公的年金等以外の所得に係る町・県民税については、従来どおりの方法により納めていただくようになります。

(例) 町・県民税の年税額が6万円(年金所得のみ)の場合

【平成22年度の納め方】

月	納付書で納める(普通徴収)		年金からの天引き(特別徴収)		
	6月	8月	10月	12月	2月
税額	15,000円	15,000円	10,000円	10,000円	10,000円
算出方法	1/4	1/4	1/6	1/6	1/6

◎公的年金に係る所得から算出される税額の半分を、6月と8月にお支払い(納付書にて)いただき、残りの半分の額については、年金支給月(10月、12月、2月)に特別徴収(天引き)します。

【平成23年度以降の納め方】

月	年金からの天引き(特別徴収)					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
税額	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
算出方法	前年度2月と同じ額(仮徴収)			平成23年度の年税額の残りの1/3ずつ		

◎4月、6月、8月は、前年度の2月の税額と同額を特別徴収(天引き)します。10月、12月、2月は、年税額から4月、6月、8月の税額を差し引いた残りの税額を特別徴収(天引き)します。

お問い合わせ先 石井町役場税務課 町民税係 電話 674-1115

税務署からのお知らせ

国税に関するご質問・ご相談は、**電話相談センター** をご利用ください。

① 税務署の代表電話番号(088(622)4131)へお電話ください。

② 自動音声案内が流れますので、ダイヤル又はプッシュボタンで「1」番を選択してください。(注)

③ 相談内容の番号を選択してください。

- 「1」… 所得税
- 「2」… 相続税・贈与税・譲渡所得
- 「3」… 法人税・源泉所得税
- 「4」… 消費税・印紙税
- 「5」… その他のご相談

(注) 次のご用件の方は、税務署におつなぎしますので「2」番を選択してください。

- ・ 国税の納付相談の方
- ・ 具体的・個別的なご相談の方(面接相談)
- ・ 税務署にご用の方

※ 面接による相談をご希望の方は、事前に、面接日時等を予約していただき、税務署でご相談いただくことになります。

※ 予約の際には、お名前、ご住所、ご相談の内容等をお伺いします。

電話相談センター

- ・ 相談時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時までです。(休日を除く)
- ・ 通話料金は、おかけになった税務署までの料金で利用できます。
- ・ 面接による相談は行っておりません。



平成二十二年十月一日

国勢調査を実施します



● 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。

● 平成二十二年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

● 調査結果は、国及び地方公共団体における各種行政施策その他基礎資料（社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など）として、私たちの暮らしのために役立てられます。

● 九月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。

● 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただきます。

● 任命された調査員が調査票の配布および回収にまいりますので、ご協力をよろしく願います。

● 国勢調査をよそおつた「かたり調査」にご注意ください。



総務省・徳島県・石井町

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。


国勢調査e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

インフルエンザ菌b型ワクチン・子宮頸がんワクチン予防接種費用助成について

平成22年10月1日から石井町では、次の予防接種の費用助成を行います。

	インフルエンザ菌b型 (Hibワクチン)	子宮頸がん (HPVワクチン)
対 象	次の①～③の要件をすべて満たす者 ①石井町の住民であること ②平成22年4月1日以降に生まれた者 ③接種開始年齢が生後2カ月～7カ月未満の者	石井町の住民である小学6年生～中学校3年生の女兒 
助成回数・費用	初回3回+追加接種1回の計4回の全額	初回・1カ月後・6カ月後の計3回の全額
受 け 方	対象者の方には、個別通知する予定です。	対象者の方には、個別通知する予定です。 ※町内小学校6年生については、集団接種を行います。日程については決まり次第ご連絡します。今年度に限り中学校3年生については接種期間を延長しますので平成23年9月30日までに3回接種を完了させてください。
そ の 他	県内指定医療機関（現在調整中）にて受ける場合のみ無料で接種できます。 10月1日以前に接種された費用および指定医療機関以外での接種費用についての払い戻しはありませんのでご注意ください。	

お問い合わせ先 石井町保健センター TEL 674-0001

第60回社会を明るくする運動標語

ありがとう

小さなひと言

大きな笑顔

高浦中学校1年

片岡

あい

社会を明るくする運動(7月2日)



非行や犯罪のない社会を目指す、「第60回社会を明るくする運動」の出発式が役場庁舎前で行われました。

マラソン挑戦講座



6月27日に第1回目の講座(全28回)が始まり、金哲彦先生による講演や実技指導が飯尾川公園で行われました。(いしいスポーツクラブ主催)

いしい スナツプ

石井町の話題を
紹介します。



第60回社会を明るくする運動標語

小さな小さな優しさも

きっと明日をたらしめてくれる

高浦中学校2年

奥山

仁美

がんばれ石井ボンバーズ!!



石井ボンバーズが、第4回徳島新聞社杯兼第32回県ミニバスケットボール選手権大会(男子の部)で準優勝しました。全関西や四国大会での活躍にも期待!

大阪行き高速バス出発式(7月16日)



高速バス石井—大阪線(1日5往復)の出発式が、発着点となる石井駅前で行われました。大阪方面へお出かけの際は、ぜひご利用ください。

七夕まつり(7月7日)



町内の各保育所で七夕まつりが行われ、児童たちはそれぞれの願いを込め、短冊を飾りつけました。
【撮影：高川原保育所】

ミニタウン集会



今年もミニタウン集会を各地区で開催し、多くの方にご参加いただいております。皆さんからのご意見・ご要望などは、今後の町政運営に生かしていきます。

消防操法競技大会(7月18日)



【競技大会の様子】



【石井分団第1部の選手(左から笹田さん、明石さん、阿部さん、吉田さん、藤本さん)】

第27回徳島県消防操法競技大会が、徳島市内の吉野川運動広場で開催され、石井町消防団から石井分団第1部の5名がポンプ車の部に出場しました。日頃の厳しい訓練の成果による正確で迅速な操法を披露し、第7位と健闘しました。

ヤマモト・スーザン・ミドリ先生

出身国：カナダ(マニトバ州)
年 齢：22歳
趣味・特技：旅行、バイオリン、柔道
好きな日本の食べ物：焼きそば、いなり寿司
日本で行ってみたいところ：沖縄
ミドリ先生からのメッセージ：親切で優しい人が多く、石井町での生活はとても楽しいです。みなさん、これから仲良くしてくださいね。

ミドリ先生と楽しく英語を学ぼう!!



今年の8月からALT(外国語指導助手)として、町内の小中学校・幼稚園で子どもたちに英語を教えてくれています。ようこそ石井町へ!どうぞよろしくお願いします。【撮影：石井幼稚園】



最近、救急医療のあり方が問題になっています。
本来、重症患者をみるための救命救急センターですが、利用者の半数近くを軽症者が占めている（表1参照）ということも問題のひとつです。とはいうものの、急に体調が悪くなったら不安なものですよね。いまいちど、夜間・休日の病院受診のしかたについて考えてみましょう。

(表1) 救命救急センターの状況

	軽症	中症	重症	死亡	計
徳島県立中央病院	1,538	1,357	613	118	3,626
徳島赤十字病院	1,978	1,551	651	61	4,241
徳島大学病院	235	410	213	8	866
徳島県立三好病院	640	666	217	27	1,550
計	4,391	3,984	1,694	214	10,283

※救命救急センター全体に占める軽症者の割合は、県平均で42.7%でした。

《平成20年救急患者搬送調べ・徳島県保健福祉部医療健康政策局医療政策課(電話)088-621-2191》

◎どうしても夜間や休日に受診しなければならない時は・・・

1. まずはかかりつけ医にご相談ください

往診の必要があるか、来院するべきか、あるいは他の医療機関を紹介して受診すべきか、判断をしてくれるでしょう。

2. 「在宅当番医制度」や「徳島市夜間休日急病診療所」を知っていますか？

「在宅当番医制度」は、地域の病院や診療所の医師が、当番を決めて夜間や休日の患者さんに対応する制度です。また、「徳島市夜間休日急病診療所」は、夜間や休日に風邪や発熱など軽い症状の患者さんを診るための診療所です。どちらも新聞や石井町(日曜・祝日)当番医一覧表などで確認することができます。(※当番医一覧表は、役場の住民課もしくは保健センターにあります。)

それぞれ、診療して重症だと判断された場合は、入院施設のある救急対応医療機関を紹介するなどしています。

3. 夜間や休日に受診する時の注意

- (1) まず電話連絡して確認してください。
- (2) 夜間や休日は、医師や看護師が少ない中で診療しています。平日の昼間と同じような治療が受けられるわけではありません。体の具合が悪い場合は、なるべく日中に医療機関にかかるようにしましょう。
- (3) 救命救急センターには、大勢の患者さんが受診しています。先に到着していたとしても、診察の順番が後になることもあります。なぜならば、救命救急センターでは、他の病院では対応できないような一刻を争う重篤な患者さんをまず優先して診療します。比較的軽症と思われる方はなるべく初期の救急医療機関を当たってみてください。

※「徳島県の休日夜間救急医療情報」については、インターネットで『医療とくしま』を検索して下さい。

http://med.pref.tokushima.jp/iryuu_kenkou/home/index.html

《参考文献》『急病時の対応～ワンポイントアドバイス～』

発行：東部保健福祉局〈徳島保健所〉救急医療対策連絡協議会（電話）088-652-5153

ふるさと納税で石井町を応援してください

石井町では、町外にお住まいの「石井町を応援したい」と思っている方からの寄附金を募集しています。ふるさと納税は、寄附をすることで所得税とお住まいの市町村の住民税から一定の控除を受けることができます。

昨年度の石井町へのふるさと納税の件数は0件でした。

石井町ホームページでも、ふるさと納税についての紹介をしています。ふるさと納税の仕組み、寄附金の使い道や寄附金申込書のダウンロードを行うことができます。

ぜひ、「ふるさと納税は石井町へ」とPRをお願いします。

※お問い合わせ・寄附の申し込みは、総務課 TEL 6 7 4-1 1 1 1

ふるさと納税の詳細は、石井町ホームページ <http://www.town.ishii.lg.jp/>

ふれあい広場



イラスト紹介



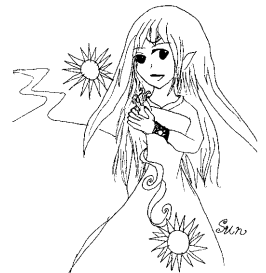
中村向日葵さん (石井)



笠井綾乃さん (関)



中山めぐみさん (関)



上地茉莉さん (石井)

無料公開講座のご案内

	急性心筋梗塞公開講座	脳卒中公開講座
内 容	「医療の役割分担～急性心筋梗塞の場合～」をテーマとした講義、体験談、意見交換会	「医療の役割分担～脳卒中の場合～」をテーマとした講義、体験談、意見交換会
日 時	10月31日 (日) 午後1時30分～3時30分	11月7日 (日) 午後1時30分～3時30分
場 所	徳島市ふれあい健康館 第2会議室 (徳島市沖浜東2-16)	
申込先	申込み先 徳島県東部保健福祉局〈徳島保健所〉医療企画担当 電話 6 5 2-5 1 5 2 ファックス 6 5 2-9 3 3 4 連絡内容 住所(市町村名)、氏名、年代、当日に質問したい内容など 申込締切 10月18日 (月)	

※総務課

TEL 6 7 4・1 1 1 1

電話番号・相談内容をお伝えください。

みくください。(住所・氏名・

総務課へ電話でお申し込み

10月4日～6日

1人約30分

先着5名

中央公民館2階実習室

と き 10月19日 (火)
午後1時～4時

弁護士による町民無料法律相談

※場所は、高川原福祉会館・多目的室

TEL 6 7 4・0 4 0 3

午後1時～4時

11月11日 (木)

10月14日 (木)

● 職業相談

午後1時30分～3時30分

9月30日 (木)

● 人権相談

午後1時30分～3時30分

10月28日 (木)

高川原福祉会館だより

徳島いのちの電話チャリティーコンサート

「母が伝えるいのちの歌 cocoon(コクーン)ライブ」

内 容	主婦ユニット「コクーン」コンサートと自殺予防アピールのメッセージ	
日時・会場	10月1日(金) 19:00～21:00	羽ノ浦情報文化センター
	10月2日(土) 14:00～16:00	徳島県郷土文化会館4階
	10月3日(日) 14:00～16:00	三好市保健センター
入 場 料	大人1,200円 (当日1,500円) 学生1,000円 (当日1,200円) 小・中学生は無料 ◎収益金はいのちの電話の運営資金として使用されます。	
チケット取扱店	平惣 小山助学館 さくら書房 ダイキまなべ店	
お問合せ先	徳島いのちの電話 社会福祉法人 徳島県自殺予防協会 TEL 6 5 2-6 1 7 1	

短歌・俳句・川柳紹介

親つばめ

子供に見せる

しぐさには

見よう見まねで

ポーズ取る

吉岡悦子さん(関)

雨待てば

豪雨になりし

菜園の

ナスや南瓜が

沢に埋れる

桑村千代子さん(下浦)

とまどがね

朝日を浴びて

光赤真赤

そつとナデナデ

初生り籠に

山口テル子さん(下浦)

老いた身を

鏡にうつし

時間とめ

のこしておこう

中山幸子さん(関)

未来のだから

二年間の

覚悟をきめて

送り出す

はるか異国へ

娘家族を

松島秀子さん(石井)

リーマン発

経済不況

どうなった

長き辛抱

我だけかなと

長野文夫さん(桑島)

青春は

何時でもあると

ウルマンの

詩に揺さ振られ

老気が満ちる

阿部敏弘さん(石井)

出会いては

運命の人

結ばれし

衣装選びに

笑顔満開

中川美智子さん(下浦)

せみくんが

体そう行こうと

さそってる

武田航さん(城ノ内)

夏まつり

金魚すくいに

孫はずむ

喜多盛さん(石井)

風鈴は

無言のま、や

蝉しぐれ

井内斐子さん(天神)

汗拭う

雑草抜き

百日紅

泉史子さん(下浦)

梅雨あけば

入道雲の

峰まぶし

井上澄子さん(加茂野)

夏祭り

石井の空に

花火咲く

遠藤藤恵さん(城ノ内)

通知受け

敬老会を

どうしよう

遠藤達郎さん(城ノ内)

今さらに

自然の怖さ

思い知る

後藤幸子さん(東高原)

雨の日は

整理ができる

いい機会

一宮一郎さん(石井)

歯医者さん

いくつになっても

こわいところ

井内宏さん(天神)

2ちゃんねる

よしもとよりも

笑い出る

石黒裕人さん(竜王)

公民館からのお願い

公民館をご利用の方以外の駐車は、昼夜を問わず遠慮ください。

石井町教育委員会社会教育課
TEL.674-7505

図書カードを当てよう！広報クイズ

○に入る数字や言葉は何でしょう。

【問1】8月19日に開催した平成22年石井町子ども議会には、合計〇〇名の子ども議員が出席しました。

【問2】今年の8月から、新しいALT(外国語指導助手)として、ヤマモト・スーザン・〇〇〇先生が英語を教えてください。

※記入例

【問1】〇〇名
【問2】〇〇〇先生
住所・氏名(フリガナ)・
年齢(または学年)など

ハガキに記入例のように答えを書いて、応募方法により10月15日(金)必着でご応募ください。抽選で5名の方に「1,000円の図書カード」、3名の方に防災グッズとして「発電式LED懐中電灯」を進呈します。たくさんのご応募お待ちしております！

7月号の答え「①健康②10日」7月号の当選者は次のとおり[敬称略]です、おめでとうございます。
堀江真理(高川原)、堀岡美代子(天神)、中井健一(諏訪)、中井理紗(諏訪)、富士本雄大(上浦)
7月号の応募総数は56通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

応募方法

ハガキで

- ◆ 広報クイズ
- ◆ 短歌、俳句、川柳
- ◆ なぞかけ(○とかけて△と解く、その心は…)
- ◆ イラスト(かならず黒の油性ペンで書いてください)
- ◆ カラー不可
- ◆ サークル紹介
- ◆ 作って欲しいコーナー・教えて欲しい事など
- ◆ 封書で
- ◆ 赤ちゃん紹介、かわいいペット紹介など(コメントも添えてください)
- ◆ 広報いしいの表紙やいしいスナップを飾る写真(未発表作に限ります)

〒779-3295
高川原字高川原二二一
石井町役場
「ふれあい広場」係

住所・氏名(フリガナ)・年齢(または学年)をかならず書いて郵便でお送りください。なお、応募多数の場合は掲載できない場合があります。また、応募ハガキ等はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。

東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra

指揮者/増井信貴 Nobutaka Masui



石井中学校吹奏楽部

もっと身近にクラシックin石井町

平成22年 **10/22**^[金] **石井町中央公民館** 石井町石井字石井480番地1
 18時30分開場 19時開演

〔演奏曲目〕

- モーツァルト 交響曲第41番「ジュピター」
- ブラームス ハンガリアンダンス第5番
- ヨハン・シュトラウス ワルツ「美しく青きドナウ」
- ルロイ・アンダーソン シンコペーテッドクロック
- ルロイ・アンダーソン ワルツィング・キャット
- ルロイ・アンダーソン クラリネットキャンディ
- タイケ 旧友 他

〔会場案内図〕



駐車場には限りがありますので、乗り合わせでご来場ください。
 駐車場/石井町中央公民館・石井小学校

■入場料[全席自由] 一般 **2,000円**(当日2,500円) 小・中・高生 **1,000円**(当日1,500円)
 未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

- チケット販売先 ●石井町教育委員会 ●石井町中央公民館 ●公民館各分館 ●フジグラン石井
- 主催/「もっと身近にクラシックin石井町」実行委員会 ■共催/徳島県民文化祭開催委員会
- 後援/石井町・石井町教育委員会 ■助成/財団法人地域創造
- お問い合わせ先「もっと身近にクラシックin石井町」実行委員会(石井町教育委員会社会教育課)
 TEL.088-674-7505 FAX.088-674-8868



**宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。